

世界遺産登録推進NEWS



【発行】2016(平成28)年12月 台東区世界遺産登録推進室 Tel03-5246-1193

ホームページ二次元コード
(スマートフォン対応) ⇒

お知らせ

○○○世界遺産区民講座を開催します！○○○ テーマ「世界遺産 国立西洋美術館と建築家ル・コルビュジエ」

この度、世界遺産となった国立西洋美術館と、設計者である建築家ル・コルビュジエについて、わかりやすく解説する区民講座を開催いたします。

日時：平成29年2月12日（日）午前10時30分～12時30分（講演および施設見学）

場所：国立西洋美術館講堂（台東区上野公園7-7）

対象：区内在住・在勤・在学（中学生以上）の方 **定員**：35名（抽選）※先着順ではありません。

講師：寺島 洋子氏（国立西洋美術館学芸課主任研究員） **参加費**：無料

申込方法：インターネット（電子申請）または往復はがき

- ・ **電子申請**：台東区ホームページ（<http://www.city.taito.lg.jp/>）のトップページから
便利情報「電子申請」を選択し、専用のフォームからお申し込みください。
- ・ **往復はがき**：「往信用裏面」に希望人数（2人まで）・住所・氏名（2人ともふりがな）・年齢・電話番号・在勤の方は会社名および所在地、在学の方は学校名も併せてご記入ください。
「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名をご記入のうえ、下記へお送りください。

◎宛 先：〒110-8615 台東区東上野4-5-6 台東区世界遺産登録推進室「区民講座」担当

申込受付期間：■電子申請 平成29年1月 1日（日）午前9時から
平成29年1月31日（火）午後5時まで

■往復はがき 平成29年1月31日（火）消印有効

※申請は1月1日より可能となります。

奮って
ご応募
ください！



世界遺産登録記念フラッグを 商店街に掲出しています！

国立西洋美術館の世界文化遺産登録を台東区全域に広く周知し、さらなる気運醸成を図るため、本年12月12日より商店街の街路灯等にフラッグを掲出しています。

- 掲出場所
台東区内の26商店街
- 掲出開始日
平成28年12月12日より順次
- 掲出終了日
平成29年3月31日まで
(商店街により異なる)
- 掲出数：約900枚



東京電力パワーグリッド(株)上野支社の 地上機器にラッピング実施中！

東京電力パワーグリッド株式会社上野支社のご協力により、上野公園にある地上機器に国立西洋美術館の世界文化遺産登録を広く周知するためのラッピングを行っています。

- 場所：上野公園 上野グリーンサロン横植え込み内
- 期間：平成28年10月1日～平成29年3月31日
- 掲出数：2基

※現在上野公園内
工事のため、
一部見えにく
なっています。



「カップ・マルタンの休暇小屋」原寸レプリカ 訪問記 ～ものづくり大学へ行ってきました～

世界文化遺産「ル・コルビュジエの建築作品」の構成資産の一つである「カップ・マルタンの休暇小屋」は、1951年に、地中海に面したフランスのニース近郊に建設されました。ル・コルビュジエの考案したモデュール（人体寸法と黄金比を基にした寸法体系）に基づき、約15㎡の小さな木造建築の中に、休息コーナー、仕事コーナー、トイレ・洗面台が配置されており、生活のための最小限ユニットの標準形を示すものです。また、ル・コルビュジエが晩年を過ごした小屋としても有名です。

この「カップ・マルタンの休暇小屋」の原寸レプリカが、ものづくり大学（埼玉県行田市）のキャンパス内にあります。ものづくり大学の学生の卒業制作として造られたレプリカは、オリジナルの建物の細部まで再現されています。

台東区世界遺産登録推進室が、9月にもものづくり大学に訪問した際には、内部を見学しながら、レプリカ制作のためのフランスでの現地調査のお話などを聞くことができました。窓からの光の射し込み方から家具の高さまで詳細に再現され、あたかも現地にいるかのような体験ができました。また、コンパクトな建物ですが、とても機能的であることに驚きました。

原寸レプリカの外観は、開校時間中であれば、いつでもご覧いただけますが、内部は、原則としてオープン・キャンパス開催日（【検索】ものづくり大学 オープン・キャンパス）に一般公開しています。制作過程については、ものづくり大学建設学科 You Tube チャンネル <http://www.iot.ac.jp/building/cap-martin/> で公開中です。



▼▼▼ものづくり大学へのアクセス▼▼▼

（住所：埼玉県行田市前谷 333）

ものづくり大学の最寄駅であるJR吹上駅へは、JR上野駅（国立西洋美術館の最寄駅）から上野東京ラインで約1時間。JR吹上駅からキャンパスまでは、バスで約5分です。

活動報告

「国立西洋美術館世界遺産登録記念フェスティバル in 台東」を開催しました

平成28年10月29日（土）、30日（日）の2日間、上野恩賜公園竹の台広場（噴水前広場）において、「国立西洋美術館世界遺産登録記念フェスティバル in 台東」を開催しました。

29日のオープニングセレモニーでは、主催者及び来賓の挨拶の後、フェスティバルの成功を祈って、服部台東区長、太田雅久台東区議会議長、石山和幸国立西洋美術館世界遺産登録たいとう推進協議会会長のほか、来賓の方々がともにくす玉の開花を行いました。

セレモニー終了後、芸術選奨文部科学大臣賞など数々の賞を受賞された舞踊家 出雲 蓉（いずも よう）氏による地唄舞（じうたまい）の上演が行われ、多くの観客が見入っていました。その後、「ユネスコ平和芸術家・城之内ミサ 世界遺産トーチランコンサート」では、琴やオーボエ、パーカッションなどのアンサンブルに加え、忍岡小学校の児童による合唱が行われました。さらに、上野中学校吹奏楽部による演奏などが行われました。

30日には、関係6か国の歌や踊りなどのステージが行われ、会場には、上野中学校ボランティアにより制作された花のモニュメント、7か国のグルメが楽しめるフードコート、「ル・コルビュジエの建築作品」や世界自然遺産「小笠原諸島」PRブースなどが設けられ、多くの方で賑わいました。国内外から約4万5千人の方々にお越しいただき、誠にありがとうございました。



オープニングセレモニー



出雲 蓉氏による地唄舞



上野中学校ボランティアによる
花のモニュメント